

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年9月3日 (2015.9.3)

【公開番号】特開2014-21428(P2014-21428A)

【公開日】平成26年2月3日 (2014.2.3)

【年通号数】公開・登録公報2014-006

【出願番号】特願2012-162387(P2012-162387)

【国際特許分類】

G 0 3 B 21/14 (2006.01)

G 0 3 B 21/00 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

H 0 4 N 5/74 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 B 21/14 Z

G 0 3 B 21/00 D

G 0 9 G 3/20 6 8 0 C

G 0 9 G 3/20 6 2 1 K

G 0 9 G 3/36

G 0 9 G 3/20 6 3 1 V

H 0 4 N 5/74 Z

G 0 2 F 1/13 5 0 5

H 0 5 B 37/02 M

H 0 5 B 37/02 C

H 0 5 B 37/02 L

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月15日 (2015.7.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光源と、

前記光源が放つ光を画像信号に規定された変調光に変換する光変調部と、

前記光変調部に入射する光または前記光変調部から射出される光の、拡散度合いを調整する拡散調整部と、

通信ネットワークを介して所定情報を受信する通信部と、

前記通信部が受信した前記所定情報の内容に基づいて、前記画像信号を更新するとともに、前記拡散調整部による前記拡散度合いの調整を制御する制御部と、
を備えたことを特徴とするプロジェクター。

【請求項 2】

前記制御部は、前記拡散調整部に前記光を拡散させる照明モードと、前記照明モードよりも拡散度合いが低い投写モードとを、前記所定情報の内容に基づいて切り換えることを特徴とする請求項 1 に記載のプロジェクター。

【請求項 3】

受信した前記所定情報に、表示用のコンテンツが含まれている場合には、
前記制御部は、前記画像信号に前記コンテンツを重畳させるとともに、前記拡散度合いを前記投写モードにすることを特徴とする請求項 2 に記載のプロジェクター。

【請求項 4】

受信した前記所定情報に、前記コンテンツが含まれている場合には、
前記制御部は、前記コンテンツの重畳を行う前に、前記コンテンツを読み込み中であることを示す画像を前記画像信号に重畳することを特徴とする請求項 3 に記載のプロジェクター。

【請求項 5】

前記所定情報に、前記コンテンツへのリンクが含まれている場合には、
前記コンテンツは、前記通信ネットワークを介して前記リンク先から読み込まれることを特徴とする請求項 3 または 4 に記載のプロジェクター。

【請求項 6】

電力の供給を受ける接続部と、
前記照明モードで利用される画像信号を含む設定データを記憶する記憶部と、をさらに
備え、
前記接続部に電力が供給されると、前記制御部は、前記設定データに基づいて前記光変調部に前記光源が放つ光を変調させることを特徴とする請求項 2 ～ 5 のいずれか一項に記載のプロジェクター。

【請求項 7】

前記設定データには、階調のグラデーションを有する画像を含んだ前記画像信号が含まれていることを特徴とする請求項 6 に記載のプロジェクター。

【請求項 8】

前記設定データには、
前記画像信号に加えて、
前記拡散調整部の前記拡散度合いを表す拡散度合いデータと、
前記照明モード、前記投写モードのいずれかを指定する識別子と、
前記照明モードにおける照明色を指定した照明色データと、
前記照明モードまたは前記投写モードの継続時間を指定した時間データと、
のうちの少なくとも 1 つが含まれていることを特徴とする請求項 6 または 7 に記載のプロジェクター。

【請求項 9】

前記拡散調整部は、P D L C 装置、またはリバースモード P D L C 装置を含んでいることを特徴とする請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載のプロジェクター。

【請求項 10】

前記拡散調整部は、フォーカス調整レンズ、または光を透過して拡散する拡散板を含んでいることを特徴とする請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載のプロジェクター。

【請求項 11】

光源と、
前記光源が放つ光を画像信号に規定された変調光に変換する光変調部と、
前記光変調部に入射する光または前記光変調部から射出される光の、拡散度合いを調整する拡散調整部と、
通信ネットワークを介して所定情報を受信する通信部と、
を備えたプロジェクターの制御方法であって、
前記通信部が前記所定情報を受信するステップと、
前記通信部が受信した前記所定情報の内容に基づいて、前記画像信号を更新するとともに、前記拡散調整部による前記拡散度合いの調整を制御するステップと、
を備えたことを特徴とするプロジェクターの制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0035】

SSD13は、フラッシュメモリードライブ装置である。メモリーカード部14は、メモリーカードのカードスロットや、I/O（Input/Output）回路を含んで構成されている。カードスロットに挿入されたメモリーカード（不図示）には、プロジェクター100が投写する画像が記憶されている。記憶されている画像は、通信部12の機能により、外部ネットワーク経由で書き換え可能である。